

【米国】

7-8 月の市場動向トピックス

- 2018 年 7 月の訪日米国人数は、前年同月比 13.4%増の 146,700 人で、7 月として過去最高を記録。
- 2018 年 8 月の訪日米国人数は、前年同月比 12.1%増の 103,100 人で、8 月として過去最高を記録。
- JNTO のメディアへの情報提供、支援等の取り組みにより、業界・一般向け双方のメディアで日本関連記事の露出が増加していることに加え、日本の地方に関する記事も増加していることから、こうした多様な日本の魅力発信が訪日需要を喚起した。

7-8 月の主なプロモーション活動

- JNTO ニューヨーク事務所は、富裕層を取り扱うリテールエージェントが加盟する米国最大のコンソーシアム Virtuoso が 2018 年 8 月 11 日～17 日にラスベガスにて主催した「Virtuoso Travel Week」(総会)に参加。JNTO は 2007 年に同団体に加盟、2009 年から今回まで 10 年連続で総会に参加しており、今回の総会では旅行エージェントと約 600 件の商談を行ったほか、約 120 名のエージェントが参加した朝食セミナーを開催し、ホテル、航空会社、ツアーオペレーター等のサプライヤーともに訪日旅行のPRを行った。各参加者からは、訪日旅行商品の売り上げが堅調に伸びているとのコメントが多く聞かれた他、新たな観光魅力を求めている声も聞かれ、米国における訪日旅行市場の存在感の高まりが感じられた。
- JNTO ロサンゼルス事務所は、2018 年 7 月に国際交流基金ロサンゼルス日本文化センターと連携して、訪日旅行に関心のある米国人 41 名を対象に、訪日旅行及び旅行に役立つ日本語に関するワークショップを開催し、日本語教育と絡めた効果的な訪日魅力の発信を行った。また、同 7 月には、在サンフランシスコ日本総領事館と連携して、サンフランシスコで開催されたラグビーワールドカップ・セブズ 2018 のスタジアムに旅行会社や航空会社、関係自治体とともにブース出展し、観客動員数が 10 万人を越える中、ラグビーワールドカップ 2019 日本大会をフックとした訪日プロモーションを行った。



Virtuoso Travel Week での
JNTO 主催朝食セミナー



国際交流基金と連携したワークショップ



ラグビーワールドカップ・セブズ 2018 での
プロモーション